



# 日刊 労働千葉

# 水野一中江選手に勝利しよう!

# 労働千葉の代表を議会へ

第二回定期大会で決定された通り、水野一中江選手にわれわれは総決起していこう！

いまわれわれは、重大な歴史的な岐路とJRとの重大な攻防のなかにある。

いまそこ闘う議員をわれわれの手で送り出し、そうした状況に反撃していくなくてはならない。全組合員の怒りを結集し、全力で組織内候補の当選に向けて聞おう！

## 地域切り捨てのJRに反撃を！

昨年の七月・一二月ダイ改に続き、JRは、本年一二・三ダイ改において八二一、一キロ(全削減列車は二二五〇、四キロ)の列車切り捨てを强行しようとしている。

われわれは、ますます地域切り捨てのダイ改を强行しようとするJRに対し、怒りをもつて反撃しなくてはならない。

いまやJRの合理化攻撃は、

「地域密着」などという掛け声とは裏腹に、効率化のみを追及し、公共交通機関としての使命

などかなぐり捨ててしまつていいのである。

昨年の一二月ダイ改に際し、われわれは、地方議会を歩き、列車切り捨てに抗議の声をあげるよう要請して聞いぬいてきた。

われわれは、その声をわれわれの代表者を直接議会に送ることをとおして、地域の意見を反映させ、大きな渦としなければならない。

## へ！

今日、自社連立村山政権のもとで、小澤一細川一羽田の出来なかつた戦争国家体制作りが進んでいる。自衛隊・ルワンダ派兵、国連常任理事国入りなど「護憲」を掲げながら、まさになし崩し的に行われようとしている。

また、村山政権のもとで、労働者に対する権利剥脱の攻撃が全面的に行われようとしている。終身雇用制・年功序列型賃金の破壊、規制緩和の名のもとに、六〇〇万～二〇〇〇万人が失業する。

貨物「中長期計画」による七〇〇〇人体制、東における五万人体制合理化、いすれも基地統廃合を含む凄まじい合理化とな

つてしまつてている。

われわれは、地域において闘う議員を獲得し、戦争と失業の時代に抗する運動を全力で作り上げなければならない。

われわれは、重大な攻防を迎えた国鉄労働運動をめぐる情勢、JR大合理化との闘いを見据えた闘いとして、職場における反撃体制を構築するとともに、地方における闘う議員を獲得することによって反撃の地歩を一步一步固めるために、来年四月の地方統一選において、水野・中江両候補を推したてて聞おう！

## 分割・民営化見直し＝大合理化見直し＝反撃を！

同時に今日の分割・民営化体制の見直しを軸とする大合理化攻撃に対し、闘わなければならぬ。

一〇年目の総括評価を三年後に控え、いよいよ分割・民営化体制の破綻が明らかとなる。土地を売り尽くし、JR東日本の株式を上場しても、清算事業団の抱える累積債務は増大し、本年三月決算で貨物・北海道は赤字に転落した。この危機的事実

は、すべてJR労働者への犠牲の転嫁として襲いかかってきているのである。

## 本部で地方統一選に勝利に向け選に勝利にかけて選対発足！

本部は、一〇月六日、執行委員会を開催し、地方統一選選対を発足させた。選対委員には、中野委員長を選対委員長に、選対副委員長は布施副委員長、山口執行委員、事務局長は田中書記長、事務局次長は高石執行委員、委員には、全執行委員・特別執行委員があたる。

水野一中江選手に全力で勝利しよう！